

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 生活衛生課
 担当名: 総務・動物指導担当
 内線: 3612

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
p3	動物の正しい飼い方指導費			一般会計	衛生費	環境衛生費	環境衛生指導費	動物の正しい飼い方指導費		
事業期間	昭和24年度～	根拠法令	狂犬病予防法、動物の愛護及び管理に関する法律、埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例			針路	10 豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	15	
						分野施策	1003 生物多様性の保全	SDGsターゲット	15-a	
1 事業概要 狂犬病及び犬の咬傷事故等の発生を捕獲等により未然に防ぎ、飼い主マナーの向上を図ることで不適正な飼養管理に起因する苦情等を減少させ、動物取扱業者の啓発・指導により適正な動物販売や利用を行わせることで人と動物とが共生できる社会づくりを推進する。 イ 動物の愛護及び管理事業 △816千円 オ 動物愛護週間記念事業 △110千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 狂犬病予防事業(野犬等の捕獲抑留による咬傷事故防止、狂犬病検査、啓発等) 600千円 イ 動物の愛護及び管理事業(動物取扱業登録業務、特定動物許可業務、動物愛護相談員の設置等) 4,618千円→3,802千円 ウ 犬捕獲車等整備事業(犬捕獲車の整備等) 2,508千円 エ 動物愛護推進員活動事業(動物愛護推進員の委嘱、推進員による動物愛護啓発活動の実施等) 348千円 オ 動物愛護週間記念事業(動物愛護週間(9/20～9/26)に合わせた記念事業の実施) 560千円→450千円 (2) 事業計画 ア 犬の捕獲体制や狂犬病検査の体制を整えるとともに、狂犬病を主として動物由来感染症について啓発を行う。 イ 県民に動物の適正な飼い方の啓発・指導を行い、動物が適正に扱われるように動物取扱業や特定動物の飼い主の指導を行う。 ウ 動物愛護の気風を醸成するために彩の国動物愛護推進員等民間と協力し、各種啓発事業を行う。 (3) 事業効果 狂犬病に対する体制整備が整う。 県民に動物愛護の気風が育ち、動物が適正に飼育され、また、市場においても動物の適正な流通がなされることで動物福祉も高まり、人と動物が共生する社会づくりを図ることができる。 【活動指標(アウトプット)】犬の捕獲頭数、犬の苦情相談件数、第一種動物取扱業登録数、動物愛護推進員数 【成果指標(アウトカム)】犬猫殺処分数 最終成果 令和12年度:0頭 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 動物愛護団体と連携し、収容された犬猫について新たな飼い主への譲渡を行う。 イ 動物愛護ボランティアと連携し、譲渡動物の世話や簡単なしつけ等を行う。 ウ 動物愛護推進員を委嘱し、動物の愛護や適正な飼養管理に関する啓発活動を行う。 (5) 補正予算の概要 ア 執行節減による減 △816千円 イ イベント開催経費が当初の見込みを下回ったことによる減 △110千円						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用)(款)衛生費(細目)衛生諸費(細節)衛生諸費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×27.2人=258,400千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		使用料・手数料	諸収入							
決定額	△926							△926	7,708	
現計額	8,634	17,730	1,500					△10,596		

事業内訳書

事業名	動物の正しい飼い方指導費		
単位事業名	動物の愛護及び管理事業	予算額	△ 816千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△816	—	
合計	△816	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△4	—	執行節減による旅費の減
需用費	△407	—	執行節減による消耗品費等の減
役務費	△405	—	執行節減による郵便料の減
合計	△816	—	

単位事業名	動物愛護週間記念事業	予算額	△ 110千円
-------	------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△110	—	
合計	△110	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△10	—	イベント開催回数が見込みを下回ったことによる講師謝金の減
使用料及び賃借料	△100	—	イベント会場費が無償だったことによる会場使用料の減
合計	△110	—	